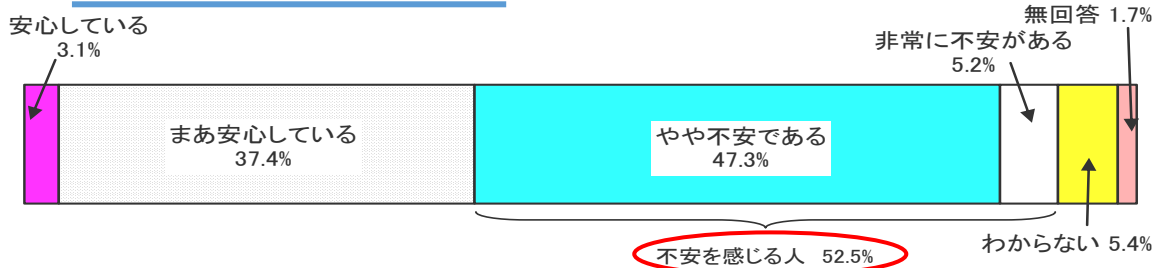




県政世論調査のうち「防犯に関する意識」について

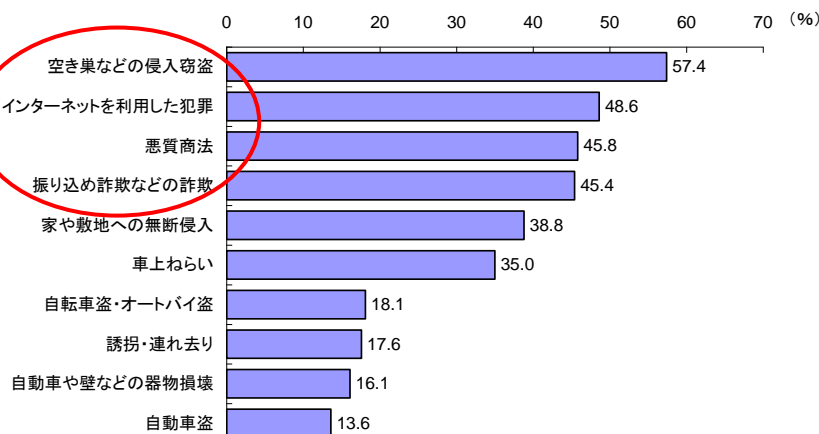
調査区域及び対象	県全域・県内に居住する満18歳以上の人
サンプル数、抽出方法	サンプル数 4,000 層化二段無作為抽出法
調査方法、調査時期等	郵送法 6~7月 回収数(率)2,250(56.3%)

Q1.自分や家族が、県内で犯罪被害に遭うのではないかと不安を、どの程度感じていますか？



A. 52.5%の県民が不安を感じています。

Q2.不安に感じている犯罪は何ですか？（複数回答）



A. 県民が不安に感じている犯罪 上位

- 1位 空き巣などの侵入窃盗 57.4%**
- 2位 インターネットを利用した犯罪 48.6%**
- 3位 悪質商法 45.8%**
- 4位 振り込め詐欺などの詐欺 45.4%**



身近な犯罪発生状況

令和2年1月1日～
令和2年9月23日の発生状況
出典：県警ホームページ

手口	年累計	年増減	手口	年累計	年増減
自転車盗	1,597	▲405	空き巣	219	▲105
オートバイ盗	187	▲90	忍込み	133	▲70
自動車盗	48	▲66	ひったくり	8	▲9
車上ねらい	501	▲197	万引き	1,738	▲56
部品ねらい	228	▲30			

昨年と比べ、身近な犯罪はすべての手口で減少していますが、防犯に関して、決して手を緩めてはなりません！！

～空き巣対策～

「空き巣」の傾向

侵入手口で多いのは、ガラス破りと*無締りです。
*無施錠の扉や窓から侵入する空き巣の手口のこと

チェックしてみましょう！

- 家の出入口・窓など、短時間の外出でも必ず施錠していますか？
- 出入口・窓などに2つのカギを設置していますか？（ツーロック・補助錠）
- 窓ガラスに防犯フィルムを貼ったり、頑丈な面格子をはめていますか？
- 普段見かけない人がいたら、あいさつするなど、声をかけていますか？
- 敷地内に足場に使用される物を置いていませんか？

空き巣が嫌がる家にしよう！



～サイバー犯罪被害に遭わないために～

一般利用者の対策について

ID・パスワードの管理

- ・他人に知られないようにする
- ・容易に推測されるパスワードを使用しない
- ・推測されやすいパスワード、長期にわたって同じパスワードを使用しない

不正侵入やウイルスの被害対策

- ・ファイアウォールやウイルス検知ソフト等を導入する
- ・不審な電子メールや信頼性の薄いサイトの閲覧等はない
- ・常にブラウザ等のアップデートを心がける
- ・不必要なインターネット接続状態を継続しない
- ・PC内に重要なデータを安易に保存しておかない

公衆無線LAN(フリースポット)の安全な利用

- ・知らないアクセスポイントには接続しない
- ・暗号化がされていない又は暗号化のレベルが低いアクセスポイントには接続しない
- ・URLに鍵マークのないサイト(SSLを利用していないサイト)では大事な情報をやりとりしない

個人情報の流出防止

自己のHPでの unnecessary プロフィール公開や電子掲示板への書込み等によって、個人情報が流出する恐れがあります。また、最近普及しているインターネットカフェや無線LANエリアなど、不特定多数の人が集まる場所でのインターネットの利用は、特に情報が盗み取られる危険性が高いので、ID・パスワードやクレジット番号等の入力、個人的な文章の作成等は控えるべきです。

出典：県警ホームページ